

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。この説明書は、必ず保管してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。
 なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

警告	死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
注意	軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

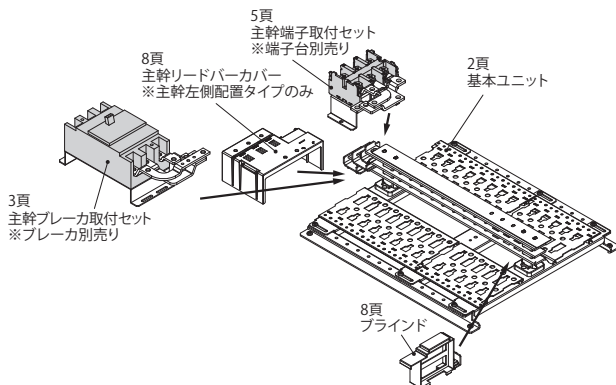
○ してはいけない

● 必ず守る

■使用上のご注意

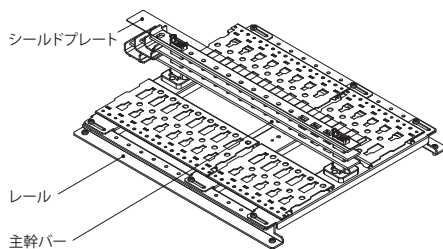
警告															
!	<p>配線は適合した電線・圧着端子および圧着工具を使用してください。発熱・火災のおそれがあります。</p> <p>導電部の接続ねじは適正締付トルクで確実に締め付けてください。また、工事終了時に全ての導電部のねじを必ず増し締めすると共に、定期的に増し締めしてください。ねじが緩んでいると発熱・火災のおそれがあります。</p>														
	<p>適正締付トルク</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>締付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M 4</td> <td>1.2～ 1.6</td> </tr> <tr> <td>M 5</td> <td>2.0～ 2.5</td> </tr> <tr> <td>M 6</td> <td>3.0～ 4.0</td> </tr> <tr> <td>M 8 ^{※1}</td> <td>5.5～ 7.0</td> </tr> <tr> <td>M 10 ^{※2}</td> <td>13.0～20.0</td> </tr> <tr> <td>M 12 ^{※2}</td> <td>40.0～50.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1. ドライバー以外の工具で締め付けるねじは8.0～13.0N・m。 ※2. ドライバー以外の工具で締め付けるねじに適用する。</p>	ねじの呼び	締付トルク N・m	M 4	1.2～ 1.6	M 5	2.0～ 2.5	M 6	3.0～ 4.0	M 8 ^{※1}	5.5～ 7.0	M 10 ^{※2}	13.0～20.0	M 12 ^{※2}	40.0～50.0
ねじの呼び	締付トルク N・m														
M 4	1.2～ 1.6														
M 5	2.0～ 2.5														
M 6	3.0～ 4.0														
M 8 ^{※1}	5.5～ 7.0														
M 10 ^{※2}	13.0～20.0														
M 12 ^{※2}	40.0～50.0														

注意	
○	ユニットを取り扱う際は、ルールを持ち主幹バーを持たないでください。主幹バーが変形・破損しブレーカの差し込み不良を引き起こすおそれがあります。
!	ユニットを取り扱う際は、手を負傷するおそれがあるため保護具などを身につけてください。
○	接続可能最大電線サイズを超える電線を接続しないでください。また、接続可能サイズであっても同一端子に2本以上の電線接続は行わないでください。無理に接続しますとバーホルダーが変形・破損し、発熱・発火・短絡事故の原因となります。
○	<p>次のような場所では使用しないでください。感電・火災の原因となったり、錆・腐食・割れが発生するおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高温・高湿となる場所・腐食性ガスのある場所 ・可燃性ガスのある場所・可燃性ガスが漏れるおそれのある場所 ・振動・衝撃のある場所・有機溶剤、切削油、薬品などのかかる場所 ・塩分を多く含んだ環境・極度に塵埃やオイルミストが多い場所 ・導電性粉塵(カーボン繊維、金属粉)のある場所・水滴のかかる場所

■構成


■基本ユニット

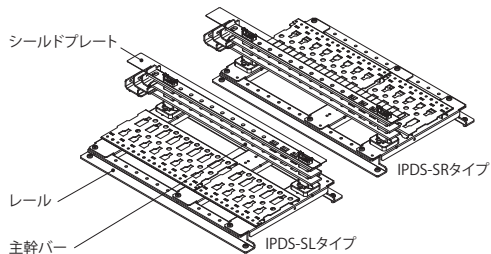
●基本ユニット(分岐両側タイプ)各部の名称



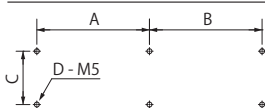
セット内容 (基本ユニット共通)

- ・ユニット(上図) ……1式
- ・デルタイトねじM5×12……表内参照(Dねじ数)
- ・取扱説明書 ……3部
(本紙)
(プラグインユニット取扱説明書)
(プラグインスリムプレーカ取扱説明書)

●基本ユニット(分岐片側タイプ)各部の名称



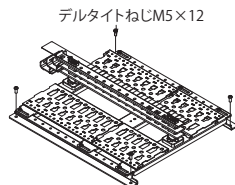
取付寸法 (基本ユニット共通)



品名記号	容量	分岐数	取付寸法 mm			D (ねじ数)
			A	B	C	
IPDS15-08	150A	8P	100	-	325	4本
IPDS15-16		16P	200	-		
IPDS15-24		24P	300	-		
IPDS15-30		30P	375	-		
IPDS15-38		38P	475	-		
IPDS15-46		46P	575	-		
IPDS15-54		54P	675	-		6本
IPDS15-60		60P	325	425		
IPDS15-68		68P	425	425		
IPDS15-76		76P	475	475		
IPDS25-20A	250A	20P	250	-	325	4本
IPDS25-28A		28P	350	-		
IPDS25-36A		36P	450	-		
IPDS25-44A		44P	550	-		
IPDS25-52A		52P	650	-		
IPDS25-60A		60P	325	425		6本
IPDS25-68A	68P	425	425			
IPDS25-76A	76P	475	475			
IPDS40-28	400A	28P	350	-	375	4本
IPDS40-44		44P	550	-		
IPDS40-60		60P	325	425		6本
IPDS40-76		76P	475	475		

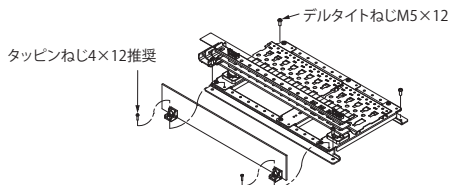
品名記号	容量	分岐数	取付寸法 mm			D (ねじ数)		
			A	B	C			
IPDS15-04S (R,L)	150A	4P	100	-	210	4本		
IPDS15-08S (R,L)		8P	200	-				
IPDS15-12S (R,L)		12P	300	-				
IPDS15-15S (R,L)		15P	375	-				
IPDS15-19S (R,L)		19P	475	-				
IPDS15-23S (R,L)		23P	575	-				
IPDS15-27S (R,L)		27P	675	-		6本		
IPDS15-30S (R,L)		30P	325	425				
IPDS15-34S (R,L)		34P	425	425				
IPDS15-38S (R,L)		38P	475	475				
IPDS25-10S (R,L)	250A	10P	250	-	250	4本		
IPDS25-14S (R,L)		14P	350	-				
IPDS25-18S (R,L)		18P	450	-				
IPDS25-22S (R,L)		22P	550	-				
IPDS25-26S (R,L)		26P	650	-				
IPDS25-30S (R,L)		30P	325	425		6本		
IPDS25-34S (R,L)		34P	425	425				
IPDS25-38S (R,L)		38P	475	475				
IPDS40-14S (R,L)		400A	14P	350		-	250	4本
IPDS40-22S (R,L)			22P	550		-		
IPDS40-30S (R,L)	30P		325	425	6本			
IPDS40-38S (R,L)	38P		475	475				

●基本ユニットの使用方法



- 上記表内の取付寸法に従って穴加工を行い、付属のデルタイトねじM5×12で固定してください。分岐プレーカの取り付けについては、付属の下記取扱説明書を参照してください。
- ・プラグインユニット取扱説明書
 - ・プラグインスリムプレーカ取扱説明書

●基本ユニット(分岐片側タイプ)の側面保護例

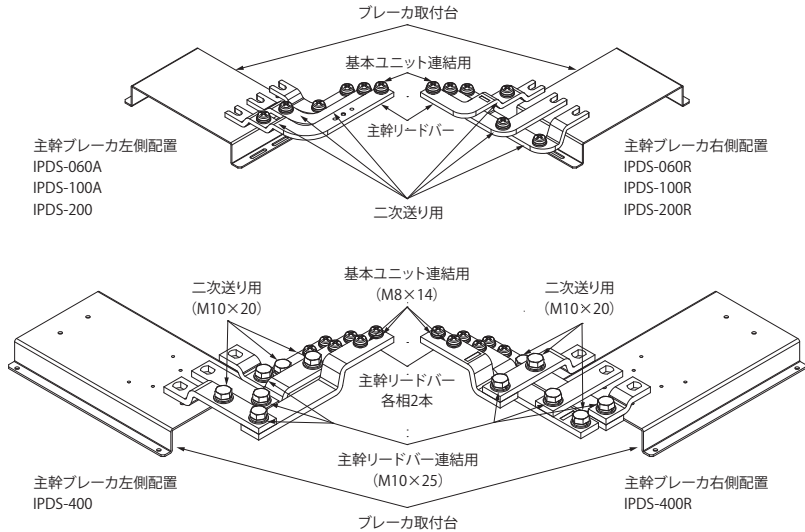


- BP28-5J(充電部保護板固定パーツ)およびBP28-515(塩ビ板)を用いて側面保護が可能です。
- ①BP28-515(塩ビ板)を必要な大きさに切断加工およびBP28-5J取付用の穴加工を行ってください。
※穴加工位置はBP28-5Jの納入仕様書を参照してください。
 - ②BP28-515にBP28-5JをBP28-5J付属のPタイトラミットねじで固定してください。
 - ③BP28-5JをIPDS-Sの分岐ベースφ3.5抜き穴に固定してください。
※推奨取付ねじはタッピングねじ4×12となります。なお、タッピングねじは市販品をお求めください。

■入線用オプションパーツ

基本ユニットと組合わせてご使用ください。

●主幹ブレーカ取付セット各部の名称



セット内容

部品名	備考
主幹リードバー (R,S,T)	各相1本 (400Aタイプは各相2本)
ブレーカ取付台	1コ
付属ねじ	表内参照
取扱説明書 (本紙)	1部

付属ねじ

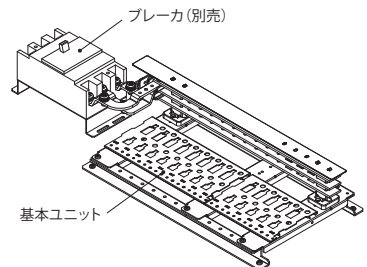
部品名	IPDS-								備考
	060A	060R	100A	100R	200	200R	400	400R	
丸タッピンねじ4×12							4	4	ブレーカ取付台用
丸タッピンねじ4×35	2	2	2	2	2	2			ブレーカ取付台用
座付丸タッピンねじ4×12	4	4	4	4	4	4			ブレーカ取付台用
3点セムスねじM6×10	6	6							ユニット連結用
3点セムスねじM8×14			6	6	6	6	6	6	ユニット連結用 ※1
SタイトなべしねじM6×50							4	4	ブレーカ取付台用
ばね座金 (呼び径6)							4	4	ブレーカ取付台用
ミガキ丸座金 (呼び径6)							4	4	ブレーカ取付台用
六角ボルトM10×20							3	3	二次送り用
六角ボルトM10×25							3	3	主幹リードバー連結用
ばね座金 (呼び径10)							6	6	
ミガキ丸座金 (呼び径10)							6	6	
Sタイトなべしねじ4×6	1	1	1	1	1	1	1	1	中性線欠相保護用
丸型圧着端子2-4						1	1	1	中性線欠相保護用 ※2

※1. IPDS-100およびIPDS-200は二次送り用3本、ユニット連結用3本の計6本
 ※2. 単3中性線欠相検出用リード線の圧着端子を交換してください

適合ブレーカおよび基本ユニットは以下の対応表をご確認ください。

対応表

品名記号	適合製品		二次送り 出線サイズ
	ブレーカ	基本ユニット	
IPDS-060A IPDS-060R	経済形50,60AF	IPDS15	14mm ²
IPDS-100A IPDS-100R	経済形100,150AF		
IPDS-200 IPDS-200R	経済形225,250AF	IPDS25	60mm ²
IPDS-400 IPDS-400R	経済形400AF	IPDS40	100mm ²



●主幹ブレーカ取付セットの使用法

- ①取付寸法に従って加工を行い、取付台を付属の座付丸タッピンねじで固定してください。
※IPDS-400のみ丸タッピンねじ4×12で固定してください。
- ②基本ユニットの主幹バー下側に主幹リードバーを挿入し付属のユニット連結ねじ(3点セムスねじ)にて固定してください。(図1)
※付属の3点セムスねじにて送り端子からの出線が可能です。
- ③付属のタッピンねじ4×35にて主幹ブレーカ(別売)を取付台に固定し、ブレーカの端子に主幹リードバーを取り付けてください。(図2)
※IPDS-400のみSタイトなベ小ねじM6×50
※中性線欠相保護付ブレーカ選定の場合は、基本ユニットのN相に取付可能です。

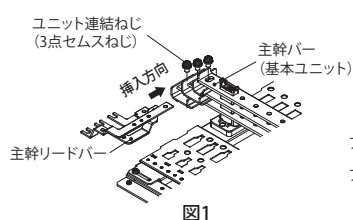


図1

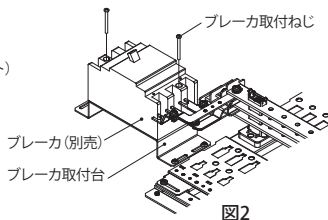
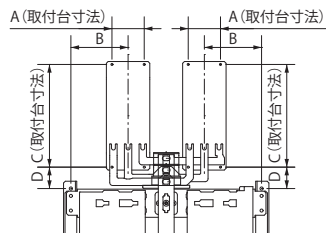
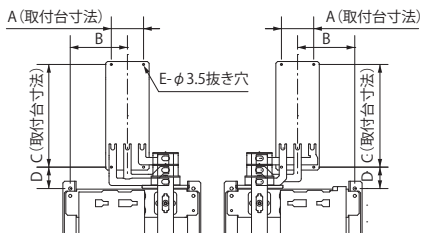


図2

取付寸法



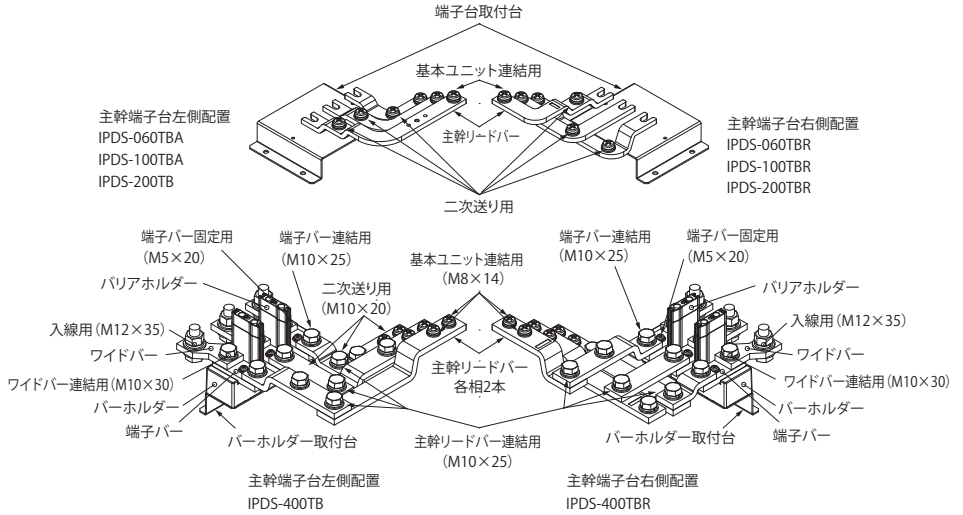
組合わせ
基本ユニット (IPDS)
主幹ブレーカ取付ユニット (右配置、左配置)



組合わせ
基本ユニット (IPDS-SL) 組合わせ
基本ユニット (IPDS-SR)
主幹ブレーカ取付ユニット (左配置) 主幹ブレーカ取付ユニット (右配置)

品名記号	取付寸法 mm				E (ねじ数)
	A	B	C	D	
IPDS-060A IPDS-060R	55	97.5	175	37.5	4本
IPDS-100A IPDS-100R	55	97.5	175	62.5	4本
IPDS-200 IPDS-200R	55	77.5	175	112.5	4本
IPDS-400 IPDS-400R	150	57.5	225	162.5	4本

●主幹端子取付セット各部の名称



セット内容

部品名	備考
主幹リードバー (R, S, T)	各相1本 (400Aタイプは各相2本)
ブレーカ取付台	1コ
バーホルダー	1コ
バリアホルダー (40A, 40B)	各2コ
絶縁バリア	2コ
端子バー	3本
ワイドバー (R, S, T)	各相1本
付属ねじ	表内参照
取扱説明書 (本紙)	1部

付属ねじ

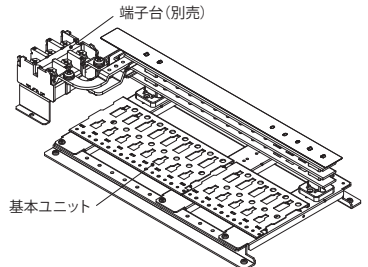
部品名	IPDS-						備考		
	060TBA	060TBR	100TBA	100TBR	200TBR	400TBR			
丸タッピンねじ4×12						2	2	ブレーカ取付台固定用	
丸タッピンねじ4×35	2	2	2	2	2			ブレーカ取付用	
座付丸タッピンねじ4×12	2	2	2	2	4	4	2	2	ブレーカ取付台固定用
Pタイトなべしねじ4×16							4	4	バリアホルダー用
3点セムスねじM5×20							3	3	端子バー用
3点セムスねじM6×10	6	6							ユニット連結・二次送り用
3点セムスねじM8×14			6	6	6	6	6	6	ユニット連結用 ※1
六角ボルトM10×20							3	3	二次送り用
六角ボルトM10×25							6	6	主幹リードバー連結用
六角ボルトM10×30							3	3	ワイドバー連結用
六角ナットM10							3	3	バーホルダー用
ばね座金(呼び径10)							12	12	
ミガキ丸座金(呼び径10)							12	12	
六角ボルトM12×35							3	3	入線用
六角ナットM12							3	3	入線用
ばね座金(呼び径12)							3	3	入線用
ミガキ丸座金(呼び径12)							6	6	入線用

※1. IPDS-100およびIPDS-200は二次送り用3本、ユニット連結用3本の計6本

適合ブレーカおよび基本ユニットは以下の対応表をご確認ください。

対応表

品名記号	適合製品		二次送り 出線サイズ
	端子台	基本ユニット	
IPDS-060TBA	TBF-063	IPDS15	IPDS15-SL
IPDS-060TBR			IPDS15-SR
IPDS-100TBA			IPDS15-SL
IPDS-100TBR	TBF-153	IPDS25	IPDS15-SR
IPDS-200TB			IPDS25-SL
IPDS-200TBR	TBF-253M8 (端子ねじM8タイプ)	IPDS40	IPDS25-SR
IPDS-400TB			IPDS40-SL
IPDS-400TBR	なし	IPDS40-SR	



●主幹端子取付セットの使用法

- ①取付寸法に従って穴加工を行い、取付台を付属の座付丸タッピンねじで固定してください。
 - ②4頁の主幹ブレーカタイプと同様の手順で主幹リードバーを固定してください。(図1)
 - ③付属のタッピンねじ4×35にて端子台(別売)を取付台に固定してください。(図3)
- ※IPDS-400TBについては、バーホルダー、端子バーがセットになっているため、適合の端子台はありません。
取付付けは2頁および下記(図4・5)のとおり各部品を取り付けてください。

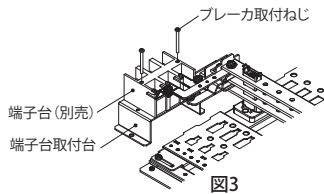


図3

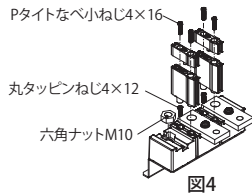


図4

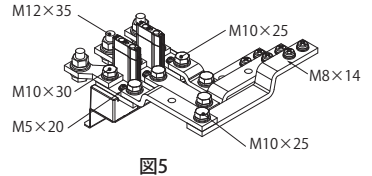
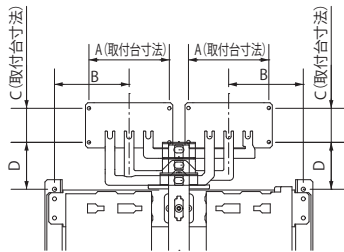
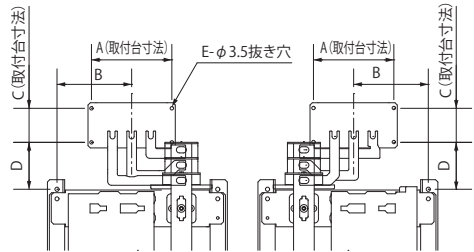


図5

取付寸法



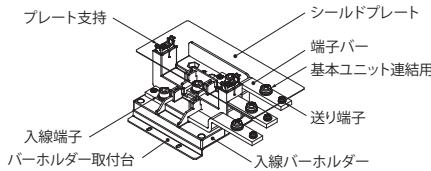
組合わせ
基本ユニット (IPDS)
主幹端子台取付ユニット (右配置、左配置)



組合わせ
基本ユニット (IPDS-SL) 主幹端子台取付ユニット (左配置)
組合わせ
基本ユニット (IPDS-SR) 主幹端子台取付ユニット (右配置)

品名記号	取付寸法 mm				E (ねじ数)
	A	B	C	D	
IPDS-060TBA	105	97.5	-	83.5	2本
IPDS-060TBR					
IPDS-100TBA	105	97.5	-	99	2本
IPDS-100TBR					
IPDS-200TB	125	77.5	60	118	2本
IPDS-200TBR					
IPDS-400TB	44	57.5	-	225	2本
IPDS-400TBR					

●主幹端子取付セット(ラグ端子タイプ)各部の名称



対応表

品名記号	配置	適合基本ユニット	適合電線	
			入線端子	送り端子
IPDS-HN10L	左側	IPDS15	60mm (M8)	5.5mm (M5)
IPDS-HN10R	右側			
IPDS-HN20L	左側	IPDS25	150mm (M8)	8mm (M5)
IPDS-HN20R	右側			

セット内容

部品名	備考
端子バー (R,S,T)	各相1本
入線バーホルダー	1コ
バーホルダー取付台	1コ
シールドプレート	1コ
プレート支持	2コ
絶縁バリア (HN20のみ)	2コ
付属ねじ	表参照
取扱説明書 (本紙)	1部

付属ねじ

部品名	IPDS-		備考
	HN10 (R, L)	HN20 (R, L)	
3点セムスねじM5×10	3	3	送り端子
3点セムスねじM8×14	3	3	ユニット連結用
3点セムスねじM8×18	3	-	
3点六角穴付ボルトM8×20	-	3	入線端子
六角ナットM8	3	3	
座付丸タッピンねじ4×12	2	2	取付台固定用
丸タッピンねじ4×12	3	3	バーホルダー固定用
Pタイトラミメイトねじ4×10	2	2	支持パーツ取付用
	2	-	
Pタイトラミメイトねじ4×14	-	2	端子バー固定用

●主幹端子取付セット(ラグ端子タイプ)の使用方法

- ① 入線バーホルダーを付属の丸タッピンねじ4×12でバーホルダー取付台に固定してください。(図6)
- ② 入線バーホルダー六角部に付属の六角ナットM8をはめ込み、端子バーをバーホルダーの側面から挿入して付属の入線端子ねじを取り付けてください。(図6・7)
- ③ R・T相の端子バーを付属のPタイトラミメイトねじでバーホルダーに固定してください。(図7)
※ねじ、端子バーの位置は配置方向に応じて変わりますのでご注意ください。

入線配置関係図(端子バー、ねじ配置)

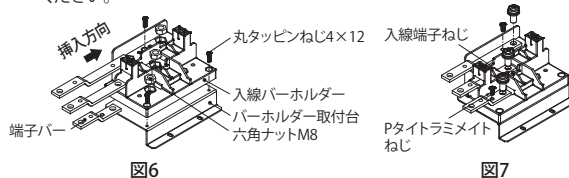
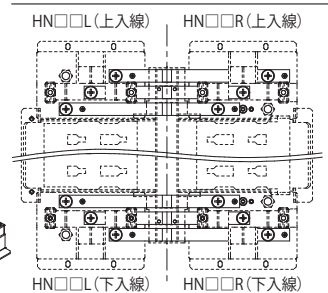


図6

図7

- ④ 取付寸法に従って穴加工を行い、基本ユニットの主幹バー下側に端子バーを挿入し、取付台を付属の座付丸タッピンねじ4×12で端子バーを付属の3点セムスねじM8×14で固定してください。(図8)
※付属の3点セムスねじM5×10にて送り端子からの出線が可能です。
- ⑤ HN20のみ付属の絶縁バリアをR-S間、S-T間に取り付けてください。
※取り付ける位置に応じて絶縁バリアを5mm切断してください。(図9) (HN20Lの場合: R-S間、HN20Rの場合: S-T間)
- ⑥ プレート支持を付属のPタイトラミメイトねじ4×10でバーホルダーに固定し、シールドプレートをプレート支持の爪部にはめ込んでください。(図9)

取付寸法

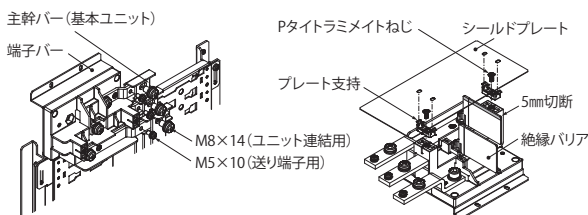
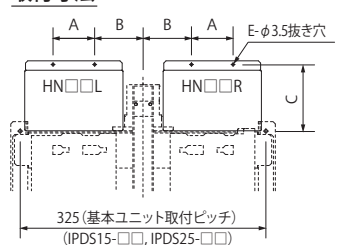


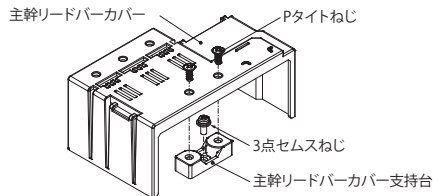
図8

図9

品名記号	配置	取付寸法 mm		
		A	B	C
IPDS-HN10L	左側	55	64	88
IPDS-HN10R	右側			
IPDS-HN20L	左側	55	73.5	111
IPDS-HN20R	右側			

■主幹リードバーカバー

●各部の名称



セット内容

部品名	IPDS-			
	6C	15C	25C	40C
主幹リードバーカバー	1	1	1	1
主幹リードバーカバー支持台	1	1	1	-
3点セムスねじM4×8	1	-	-	-
3点セムスねじM5×10	-	1	1	-
Pタイトラミメイトねじ4×10	2	2	2	-
Pタイトなべ小ねじ3×8	-	-	-	2
取扱説明書(本紙)	1	1	1	1

対応表

品名記号	適合製品	
	基本ユニット	入線用パーツ
IPDS-6C	IPDS15	IPDS-060 (TB) A
IPDS-15C	IPDS15-SL	IPDS-100 (TB) A
IPDS-25C	IPDS25 IPDS25-SL	IPDS-200 (TB)
IPDS-40C	IPDS40 IPDS40-SL	IPDS-400

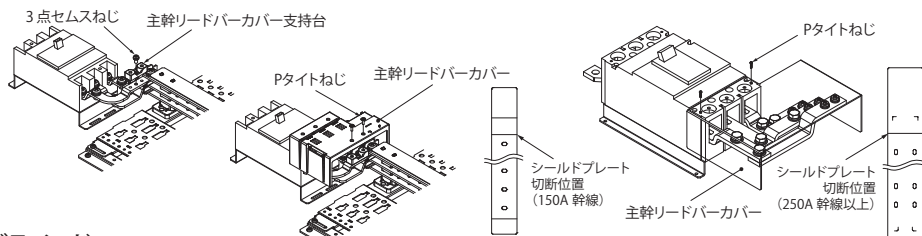
※主幹右側配置タイプ (IPDS-R) はございません。
充電部保護には絶縁丸ポスト (IMPX) および絶縁板をご利用ください。

●使用方法

入線用オプションパーツ (3頁) の主幹リードバーに付属の主幹リードバーカバー支持台を乗せ、付属の3点セムスねじにて固定します。主幹リードバーカバー支持台に主幹リードバーカバーを取り付けて付属のPタイトねじにて固定します。

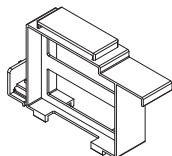
※IPDS-40Cについては、主幹プレーカに付属のPタイトねじで直接取り付けてください。

※主幹リードバーカバー取り付け時は、基本ユニットのシールドプレートを以下の位置で切断してください。



■ブラインド

分岐ブレーカスペース用としてご利用ください。



品名記号	セット内容	摘要
IPDS-DKH	20コ入	i unit-s 分岐スペース用1P用 (1P=25mm)

お問い合わせ先

ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。

TEL (0561) 64-0152

施工業者名

TEL

施工年月日

年 月 日

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。

2021年3月
B966956008

NITTO KOGYO

©NITTO KOGYO CORPORATION

日東工業株式会社

〒480-1189 愛知県長久手市蟹原 2201 番地